

中川昌三・石塚まみ

"Duo"



My Funny Valentine

01. 「My Funny Valentine」 Richard Rodgers 02. 「Watch What Happens ("シェルプールの雨傘"より)」 Michel Legrand
 03. 「Got A Match?」 Chick Corea 04. 「Body & Soul」 John W. Green
 05. 「Cantaloup Island」 Herbie Hancock 06. 「Bluesette」 Toots Thielemans 07. 「Poinciana」 Nat Simon
 08. 「Sugar」 Stanley Turrentine 09. 「Wind of Jodhpur (ジョドプールの風)」 Mami Ishizuka
 10. 「My Little Suede Shoes」 Charlie Parker 11. 「Kick Off」 Masami Nakagawa
 12. 「リトル・リアトリス」 Masami Nakagawa

Masami Nakagawa / Piccolo, Flute, Soprano Flute, Flute D'amore, Alto Flute, Bass Flute And Mami Ishizuka / Piano & Voice
 Arranged by Masami Nakagawa & Mami Ishizuka

●M&M-0001 ●2,500 yen (without tax)



いつの日からか・決められていた音の出会い。
 ここに究極のデュオアルバムが遂に完成!

01. **My Funny Valentine** (リチャード・ロジャース)
 彼女と僕が初めてお手合わせした時に演奏した曲なのだが、まみさん曰く…「中川さんと私のデュオはこの曲から出発したんです!」…との事。(まみ)
02. **Watch What Happens** ("シェルプールの雨傘"より)
 (ミッシェル・ルグラン / 編曲: 石塚まみ)
 映画「シェルプールの雨傘」の中で歌われるあまりにも素敵なお曲。彼女に「特別色っぽく歌ってね!」…とお願いして歌ってもらいました。(まみ)
03. **Got A Match?** (チック・コア)
 Dマイナーで16小節と超短いシンプルな曲。フルート、ピアノのソロの後、2人とも早口でお喋りするような4パース、2パースの掛け合いとなり、非常に自由に楽しく演奏しています。(まみ)
04. **Body & Soul** (ジョニー・グリーン / 編曲: 石塚まみ)
 スローバラードの名曲中の名曲。シンプルで深みのあるメロディほど、「その人となり」が出てしまうようで、良い意味でドキドキしながら演奏しています。私の声の中川さんのフルートで甘くやさしく。(まみ)
05. **Cantaloup Island**
 (ハービー・ハンコック / 編曲: 中川昌三)
 多重録音されたバス・フルートを含むフルートセクションのパターンにのって、声&フルートがユニゾンでテーマが演奏される。アドリブソロで展開されるソプラノ・フルートとピアノの絡みが何ともユニーク。(まみ)
06. **Bluesette** (トゥーツ・シールマンス)
 ハーモニカの巨匠・トゥーツ・シールマンスのあまりにも有名なジャズ・ワルツの曲。トゥーツおじさんの鼻歌が聴こえてくるようですねえ。(まみ)
07. **Poinciana** (ナット・サイモン / 編曲: 中川昌三)
 僕のベース・フルートがベースを担当し、トロピカル風にベースラインをアレンジしてみた。(まみ)

08. **Sugar** (スタンリー・タレンティン)
 テナー・サクソで豪快に演奏されるファンキーの代名詞みたいな曲。最近ではジャズを演奏する時、フルートでは飽き足らず、夜な夜なサクソ奏者として青山のライブに出発している今日この頃です。(まみ)
09. **Wind of Jodhpur** ~ ジョドプールの風 (石塚まみ)
 3年前、当時インドに住む妹を訪ね、妹と二人でジョドプールという砂丘地帯を旅しました。初めて耳にするタブラの響き、くるくる廻りながら踊る少女の姿…。そんな情景を思い浮かべて生まれた曲です。(まみ)
10. **My Little Suede Shoes** (チャーリー・パーカー)
 当時パーカーが親しかったClefレーベルのオーナーであったノーマン・グランツ氏に捧げられたとの事。口笛を吹きながら颯爽と歩くスエードの靴を履いたノーマンさんの姿が目に浮かぶ。(まみ)
11. **Kick Off** (中川昌三)
 20年ほど前、クラシックの仕事が忙しくなり僕はジャズの演奏を絶っていた時期がありました。その時期に僕はピアノの佐藤允彦氏と僕とのDUOライブの為に、10曲ほど作曲した、そんな作品の中の一つ。(まみ)
12. **リトル・リアトリス** (中川昌三 / 編曲: 石塚まみ)
 僕の子供達が小学生だったか、首導犬の飼育奉仕の活動を子供達が始めた。首導犬の飼育奉仕も5頭目だったか…事故の為、10日あまりで亡くなってしまったリアトリスの為に書かせて頂きました。本当に可愛かったリアトリスへのレクイエムです。(まみ)

Recorded at Yamanakako Victor Studio on 22 & 23 November 2006
 Recording Engineer: Hideo Takada
 Assistant Engineer: Shohei Kasuya
 Mixed by Hideo Takada Mastering by Hiroshi Kawasaki
 Produced by Masami Nakagawa & Mami Ishizuka
 Supervision, Photography and Multitrack recording (2, 5, 7, 12) by Yoshihisa Tomabechi
 Art direction and Design by Tsuyoshi Nishiyama Paintings by Karin
 Special thanks to Izumi Nakagawa and Naoko Mayuzumi



【中川昌三 / 昌三】
 Flute
 30年の間、東京芸術大学でバロックから現代の音楽を教える傍ら、ジャズプレイでも世界を顔かせるという2つの顔をもつ。常にフルート音楽の可能性を開拓し続けるパイオニアで、今までに15枚のCDをリリース。芸大退職を機に最近ではサクソも持参で出演。現在、桐朋短大講師。
<http://www.dab.hi-ho.ne.jp/nkgw-music/>



【石塚まみ】
 Piano & Vocal
 中川昌三始め、数多くの優れたアーティストと共演を重ね飛躍中。CM、TV等のスタジオワークも数多くこなす。ピアノに、歌に、作編曲に、比類なき才能が燃めく。「ラウンド・ミッドナイト」「ビルマからの便り」「思い出の空」など。
<http://www.013.up-so-net.ne.jp/maming/>



M&M-0001 STEREO ALL RIGHTS RESERVED. UNAUTHORIZED REPRODUCTION PROHIBITED. © 2007 MASAMI NAKAGAWA & MAMI ISHIZUKA [2007-05-25]
 MANUFACTURED BY M&M nakaw-music@net.hi-ho.ne.jp そのCDの権利者の許諾なく複製等に使用すると、ネットワーク等を通じてこのCDを記録された音
 を送信できる状態にすると禁じます。また、個人的に楽しむなどの場合を除き、著作権法上、無断複製は禁じられています。 <お問い合わせ>TEL:0740-0690 2,500 yen (without tax)

<お問い合わせ> 【フルシット】 TEL0466-29-0133 FAX0466-29-0173 bonjour@fourchette.biz